

マックシールプレス Vol.66

巽病院の ワクチン接種会場って どんな感じ？

答えは次のページへ



5階に特設会場を設営

バリアフリー、エレベーターでご案内致します

1

問診票の記入・確認



2

医師による問診



4

待機・様子観察



3

ワクチン接種



当院での接種を予約された方へ大事なお願い

- ・必ずマスクを着用し、発熱が無いことを確認してご来院ください。
- ・ワクチン接種で来院された方の駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ・肩（筋肉注射部位）が出しやすい服装での来場をお願いします。
- ・急激な副反応時に備え、会場で緊急連絡先を確認させていただきますので、ご協力願います。
- ・接種会場はスペースが限られているため、持参されるお荷物は最低限でお願い致します。

糖尿病内科

予約が無くても、紹介状が無くても受診可能

担当医	月	火	水	木	金
受付時間 8:30~11:30		伊藤	早川		

糖尿病は、膵臓から分泌されるインスリンというホルモンの働きが悪くなり、血糖値が慢性的に高くなる病気です。高い血糖値が長く続くことで、気付かないうちに病気が進行してしまい、視力障害や神経障害、腎障害などの合併症をひき起こす恐れもあります。当院の「糖尿病内科」では経験豊富な医師陣が適切な診断のもと治療を行い、将来起こりうる合併症の予防をお手伝いします。

食事療法

運動療法

薬物療法
(内服薬・インスリン導入)

健康診断で血糖値やHbA1cの異常を指摘されたことがあったり、のどの渇き、体重減少などの症状がある方は、お早めにご相談下さい。

次のページで担当医師陣の紹介をしています。是非ご覧ください。

特別顧問

糖尿病
内科

いとう よしほる
伊藤 芳晴

医師として大切にしていること

患者様とともに病気に立ち向かうために本音で話しあえる関係を築くことが大切です。そのために親しみと優しさを忘れず、決して上から目線に陥らないことに気を付けています。特に糖尿病や高血圧は良い生活習慣が基本ですから、日常の会話の中に治療につながるヒントが隠れていることが多いのです。



資格等

日本内科学会認定内科医、日本内分泌学会内分泌代謝科専門医
日本医師会認定産業医、日本内分泌学会代議員、日本糖尿病学会員

趣味

山歩き、ドライブなど出かけること。今は休み中ですがテニスや観劇も好きです。家にいる時は録画したドキュメンタリーや時代劇を見ること。

糖尿病
内科

ほやかわ ともあき
早川 友朗

医師として大切にしていること

糖尿病は透析になったり、寝たきりになったりと怖い病気です。ですが、「孫が遊びに来て一緒にたくさん食べた」「ご近所さまから頂きものが多かった」「仕事が忙しくて不摂生だった」ぐらいでも糖尿病になってしまうことがあります。そんな方でも将来にわたって元気に過ごせることを目指して治療しています。



資格等

日本内科学会総合内科専門医、日本糖尿病学会専門医
日本内分泌学会内分泌代謝科専門医

趣味

子育て奮闘中です。趣味は仕事に役立つ便利グッズ探しです。